

## 学年だより（さくらぐみ）



《2月のねらい》 友だちと自分の考えを出し合い、集団遊びの楽しさを  
味わう

《2月のうた》 やぎさんゆうびん



《1月の様子》

冬休みが明け、笑顔いっぱい登園し、クリスマスやお正月など冬ならではの行事をたくさん楽しんだことを嬉しそうに話してくれました。寒い日が続く、雪も降った今月は、「雪だるま作ったよ」「雪のすべり台で遊んだ！」など雪を満喫し子どもたちの元気なパワーを感じました。幼稚園の中では、何をして遊ぶかどのように遊ぶかを友だち同士で相談し合ったり、ルールを自分たちで決めて遊ぶなど、日々成長する子どもたちの姿が見られるようになりました。そして作品展に向け、一生懸命取り組み、ユニークなアイデアの物などひとつひとつが完成していく嬉しさを感じていた子どもたち。1月27日の作品展では、子どもたちの思いの詰まった素敵な作品から、宝物を見つけたようなわくわくした気持ちを感じられたと思います。3学期も子どもたちと一緒に色々な事に挑戦し、わくわくドキドキする楽しい毎日を過ごしていきたいと思えます。

### ★共同製作～家、望遠鏡～★

共同製作では、「100 かいだてのいえ」と「望遠鏡」を作りました。家作りでは、花紙をたくさん開いて、花で家の形にしていくことに不思議そうにしながらもやる気を見せていました。自分たちが開いた花をラティスに貼り、少しずつ壁ができていくと「家の中に入りたいね」と嬉しそうな笑顔を浮かべていました。望遠鏡作りでは、画用紙を細かくちぎり、隙間がないようにみんなでボンドを使って貼っていきました。み

んなで「ここも空いてるよ」「こっちも貼れる」と声を掛け合い、力を合わせ完成させることができました。作品展当日に望遠鏡を覗くことを楽しみに取り組むことができました。共同製作を通してみんなで協力して一つのものを作り上げる大切さをまた一つ知ることができた子どもたちでした。

### ★えをかこう表紙作り～宇宙を作ろう～★

紺の画用紙に星が散りばめられている見本を見て「キラキラしてて綺麗～!」「どうやってやるんだろう?」と様々な反応をしていた子どもたち。筆にたっぷり絵の具を付け筆の柄の部分で指でトントンと叩くと絵の具が散らばり、小さな点がたくさんできることを知ると、いつもと違う絵の具や筆の使い方に「早くやってみたい」と目を輝かせていました。筆を叩く強さを変えながら夢中になって取り組み、出来上がった宇宙に大満足の子どもたちでした。クラス、名前と“えをかこう”のタイトルも「自分で書けるよ!」と自信いっぱい丁寧書き、マーカーでカラフルになぞり完成しました。100かいだてのいえのトチくんが見ていたような素敵な星空が出来上がりました。

### ★木工～くも、リス、キツツキ作り～★

木工では100かいだてのいえに住んでいるくも、リス、キツツキを作りました。写真や絵を見て「くもの足は8本だね」と数えたり、「リスの耳はまつぼっくりにしよう!」とイメージを膨らませながら丸太や木の枝、どんぐりなどのパーツを選んでいました。「木のおいがする!」と話したり丸太のゴツゴツした感触を楽しみ自然に触れながら取り組み、自分で穴をあけてほしい所を考え、頭や手足の角度もこだわり一生懸命に作る姿がありました。完成すると嬉しそうに何度も見に行き、飾られることを楽しみにしていた子どもたちでした。

### ★そよ風文庫★

「どんぶらどんぶら七福神」「ラチとライオン」